

更正の請求書

第十号の四様式

受付印 年 月 日 坂東市長あて	所在地及び電話番号	
	(ふりがな) 法人名	
	(ふりがな) 代表者氏名印	

地方税法第 条 の規定に基づき、次のとおり更正の請求をします。

更正の請求の対象となる連結事業年度	年 月 日から	年 月 日まで
摘要	更正の請求前 (円)	更正の請求後 (円)
課税標準等 (総額) (分離課税標準額)		
税 額 等		
法第20条の9の3第1項の更正の請求の場合	法定納期限	年 月 日
法第20条の9の3第2項の更正の請求の場合	第1号の判決等の確定日	年 月 日
	第2号の更正・決定等のあった日	年 月 日
	第3号の政令で定める理由の生じた日	年 月 日
法第321条の8の2の更正の請求の場合	国の税務署の更正の通知日	年 月 日
更正の請求をする理由及び請求をするに至った事情の詳細その他参考となるべき事項		

参考

還付請求税額	円	還付を受けようとする金融機関及び支払方：法
--------	---	-----------------------

記載要領

- この請求書は法人の市町村税について、法第20条の9の3第1項若しくは第2項又は、第321条の8の2の規定の基づき更正の請求をする場合に使用すること。
- この請求書は更正の請求をする事務所又は事務所所在地の市町村長に1通提出すること。
- 「課税標準等」の欄には課税標準及びこれから控除する金額並びに欠損金額等を記載し「税額等」の欄には納付すべき税額及びその計算の基礎となる税額等を記載すること。
- 「更正の請求をする理由及び請求をするに至った事情の詳細その他参考となるべき事項」の欄には、その理由を具体的に記載するとともに、課税標準等又は税額等が過大であること等の事実を証する資料(法第321条の8の2)の規定の基づき更正の請求をする場合には、法人税の更正の通知書写しを添付すること。

連結親法人の本店所在地及び電話番号	
(ふりがな)	
連結親法人の名称	